

# かがやく女性

「響かせあおう！たがいの心」

講師 宮本まき子氏  
(家族カウンセラー・エッセイスト)

幸福感は、財布の中の現金と同じで使えばなくなってしまう。苦しみに耐えたら必ず幸せになるということは心理学的にはありえない。誰かがくれる幸せを待つのではなく、常に自給自足で補給しよう。自分が幸せだと感じない限り幸せにはなれないのだから。そして、不幸感はい出しすぎたに膨らむ。実際よりも膨らんでしまった分は友人に話すなどして自分で消す。消えない不幸感、人生を広々と使えるよう風呂敷に包んで押入れにしまい込んで、自分を律しよう。

現代家族の最大の問題は、「コミュニケーション」レスだと言った講師が最後に、19歳の学生の言葉「家族とは、誰も孤独にしないことだ」と紹介しました。

豊富なカウンセリング実績に基づいた基調講演は、家族について、そして自分の生き方について参加者それぞれが考える時間となったでしょう。



男女共同参画月間記念行事

## ふくいきらめきフェスティバル 2007

「響かせあおう！たがいの心」をテーマに、6月23日(土)・24日(日)福井県生活学習館(ユニーアイふくい)にて開催。基調講演や日本語・子育て・健康それぞれの講演、6つのワークショップ、8つの体験講座に展示など、企画満載の二日間に多くの人々が集いました。



給食人気メニューを作ろう



わが町自慢コーナー



アトラクション 男声合唱

題字  
福井県知事 西川一誠

第23号

発行者  
(財)ふくい女性財団

### 子育て企画 講演

「心で聴こう子どもの言葉、心で観よう子どもの姿」

心で観よう子どもの姿

ふくいのカウンセリング代表 中本久美氏

関西弁で元氣いっぱい講師は、参加者に自らマイクを向け、ロールプレイをまじえての講演。その内容は：

近頃子ども達の間でいじめや不登校、自傷行為、自殺等痛ましい事件が多発しています。これらの背景にはどんな人間関係があるのでしょうか。まず親子の関係を考えると、幼児期に親との愛着が形成され、児童期、思春期、青年期と成長の過程の中で、自己が確立していきます。特に青年期には自分を強く意識するようになり「一体自分は何だろう」と思うようになります。

子ども達は、幼稚園時代から大きくなるまでにいろいろな出会いで他者を知り、それが好意、友情、愛に変わることもあるのです。そこで、人間関係の基本「いい親子関係」を育てるには●子どもの悩んでいる時のサインを見のがさない

●子どもの心が閉じないよう「わたしメッセージ」で対応する

よい人間関係から好意が生まれまします。好意の念は人の生きる力の源泉となります。次世代を担う子ども達のため、私たち大人が出来ることを一緒に考え温かい豊かな関係が築かれることを願っています。

### ～乳がんからあなたを守りたい～ ピンクリボン in ふくい

今年の健康講座は、ふくいピンクリボンの会と連携して、『乳がん予防』がテーマ！講演では、「まず関心を持つことが大切である」ことが強調され、予防啓発展示と無料検診・相談も好評でした。

米国で始まった、乳がん予防啓発・撲滅のピンクリボン運動が、福井県でも患者会を中心に医療関係者・行政などのメンバーが会を結成し、活動を始めました。

ふくい  
FUKUI PINRIBON KANKO

### 「子どもの成長・大人の育ち！ 地域ぐるみで考えよう」

### 子育て企画

#### ディスカッション

保育士をコーディネーターに、幼児・小学生・中高校生それぞれに地域で関わっているパネラーが意見を発表。活動から「地域の力」を再認識。中本講師は、「できることを、地域に返していった欲しい」と、参加者に呼びかけました。



踊りを通して地域ぐるみの子育てを  
実践している「南条盆踊り同好会」



## ワークショップ

- ① 環境～やれば結果が見えてくる（みくに鴨池を守る会）
- ② これからの働き方（きらめきフェス企画委員）
- ③ 望まれる高齢者介護（グループあねの）
- ④ 結婚についてあれこれ考えてみよう!!  
(きらめきフェス企画委員)
- ⑤ 地域へ参画していこう（ふくいソフィアの会）
- ⑥ 起業という選択肢（起業相談員&起業家）



♪ 貴重な体験発表や寸劇、講義、グループ討議、参加者アンケートをもとにしたディスカッションなど、どのテーマも趣向を凝らして実施。様々な意見が飛び交っていました。

## ふくいきらめきフェスティバル2007

## 展示 & バザー

- 鮮やかな色の継体天皇の衣装に目をひかれ、素敵なパッチワークや押し花の作品に心和ませ、地域の特産品や味自慢の一品・授産施設での手作り品の販売が盛況に行われました。
- 「仕事と育児の両立支援」「乳がん予防啓発」の両コーナーでは、チラシやポケットティッシュでPR!

## 文化講座

### 「響きあう言霊 素敵な日本語を大切に」

講師：話し方教育センター 栗田 隆司氏

会場は満員！大きくうなづく場面有り、時には笑い有りの充実した講演でした。



話し方、とても勉強になりました。面白く話してください、楽しく勉強させていただきました！

(50代女性)

## 体験講座 楽しんで頂きました！

- ☆ 墨で遊々 自分らしい文字で、うちわに趣を！
- ☆ ビーズ織り 大人も子どもも素敵な作品が完成
- ☆ ハートウォーミングなハーブたち

ハーブティを飲んで、ハーブ石鹸作りの2時間

- ☆ フットセラピーでリラックス

自分の足にあう方法を、講師が伝授

- ☆ 給食人気メニューのドライカレーを親子で調理
- ☆ サルサダンス ☆ ヨーガ ☆ ネイルアート

## ★参加者の声★

- すばらしい基調講演で、自分向上に役立てたい。
- 話し方の文化講座では短くしゃべることを練習することが大切だと教えられ、大変よかった。
- 子育ての講演は、自分が悩んでいることが話の中にあり、大変わかりやすかった。
- 政策決定のワークショップに参加し、いろいろな意見があつてとても参考になった。
- ピンクリボンのキャンペーンは初めての取り組みだが、大切な視点だと思う。
- 生活の中や意識の中に、男女共同参画社会の形成が浸透してきている実感を味わった。(アンケート自由記載より抜粋)

## ★企画委員のおもい★

- 提案内容が形になって実施された喜び！参加者に褒められ更に嬉しさ倍増！
- 意義ある催し。より知名度を上げ、参加者を益々増やしていったください。
- 多くの出会いと経験に感謝！
- 一般の方に向けても、もっと宣伝に力を入れたほうが盛り上がると思います。
- 参画できたご縁に感謝。今後も地道な活動を継続していきたい。
- 有意義な時間を頂き、参加者・委員の皆さん「ありがとう」。



～ おめでとうございます ～

### 男女共同参画社会づくり功労者表彰

#### ◆内閣官房長官表彰◆

(財)ふくい女性財団 前理事長

壬生 佐久子氏

理事長として女性財団の円滑な運営に努め、女性の健康問題や新たな子育て支援に取り組まれました。また、永年にわたり母子家庭の自立支援に励む他、ガールスカウトの活動を通じて女子の健全育成に尽力するなど、幅広い活動における男女共同参画社会づくりへの功績が認められての受賞に、心からお祝い申し上げます。

(本県では4人目の荣誉です。)

#### ◆福井県知事表彰◆

個人 岩端 るみ子 (越前市)

江上 博子 (高浜町)

木村 道子 (越前町)

幅口 芳枝 (大野市)

吉村 豊子 (鯖江市)



福井県男女共同参画シンボルマーク

(五十音順・敬称略)

団体 みはま女性ネットワーク



# 新体制スタート!

5月の定期改選で、新任9人を迎えた合計15人の理事、監事2人、相談役1人の役員構成が決定しました。



(財)ふくい女性財団  
理事長 水上 幸衛

このたびふくい女性財団の役員改選に当たり、理事各位のご推挙により理事長に就任させていただきました。女性財団は多くの先輩諸氏の並々ならぬご努力により本年13年目を迎えております。まずは今日の財団を築いてくださいました、これまでの熱心なお取り組みとご労苦に、心から感謝と敬意を表したいと思います。

これからの女性財団は、男女共同参画社会の実現に向けて、女性の自立と社会参加を促進しながら、その活動をより充実・拡大して基盤を更に固めていく取り組みが大切であろうと思われれます。役割が大きく問われるこの時期に大役を賜り、身の引き締まる思いでございます。浅学非才な私ですが、皆様方との出会いを大切にしながら、女性財団の良さを活かし、皆様にご協力いただきながら、誠心誠意努めさせていただきます。どうぞ倍旧のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

副理事長 田邊とよ子

女性の自立と社会参加の促進を手助けするふくい女性財団の活動に對しましていつも敬意をもってまいりました。このたび、その財団の副理事長を、水上理事長・木村副理事長の向きな姿勢に惹かれ、自分の身も省みず引き受けさせていただきました。多くの皆様のご指導、ご支援を支えに、微力ではございますが、力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 平成19年度 ふくい女性財団年間事業

各種講座・研修

\* ネットワークリーダー研修会

県内7地区で順次開催(9月)

\* 男女共同参画セミナー

嶺北・嶺南2会場

\* 健康講座(実施済み)

その他

\* 機関紙発行事業

\* 女性団体活動支援事業

\* 育児等と仕事の両立支援事業

ファミリースーパービスクラブ事業

\* 緊急サポートネットワーク事業

\* 女性のつどい事業(実施済み)

\* チャイルドルーム運営事業

\* 男女共同参画ポータルサイト運用事業



| (財)ふくい女性財団 役員紹介 (* 網掛けは新役員) |                                                       |                      |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------|
| 理事長                         | 水上 幸衛                                                 | 福井県漁協女性部連合協議会長       |
| 副理事長                        | 木村 道子                                                 | ふくいソフィアの会長           |
|                             | 田邊とよ子                                                 | みはま女性ネットワーク会長        |
| 専務理事                        | 平馬泉太郎                                                 | ふくい女性財団事務局長          |
| 理事                          | 大沢 博                                                  | 福井県総務部長              |
|                             | 定池りゆ子                                                 | 福井県生活学習館長            |
|                             | 朝倉八千代                                                 | (社)ガールスカウト日本連盟福井県支部長 |
|                             | 重久 博子                                                 | 福井県食生活改善推進員連絡協議会長    |
|                             | 高嶋 和子                                                 | 連合福井女性委員会委員長         |
|                             | 永田 満枝                                                 | 小浜女性ネットワーク会長         |
|                             | 山岸 祐子                                                 | 勝山市男女共同ネットワーク会長      |
|                             | 田中千恵子                                                 | 鯖江女性ネットワーク会長         |
|                             | 後藤詩律子                                                 | さかい男女共同参画ネットワーク会長    |
|                             | 堀江 俊子                                                 | 永平寺女性ネットワーク会長        |
| 監事                          | 今村ゆみ子                                                 | 南越前町男女ネットワーク会長       |
|                             | 三輪 隆三                                                 | 福泉信用組合専務理事           |
| 相談役                         | 辻 きぬ                                                  | 元 ふくい女性財団副理事長        |
|                             | 壬生佐久子                                                 | 前 ふくい女性財団理事長         |
| 評議員<br>(五十音順)               | 天谷 祥子                                                 | 福井商工会議所女性会長(天谷学園理事長) |
|                             | 荒井 紀子                                                 | 福井大学教育地域科学部教授        |
|                             | 加藤 澄子                                                 | (社)福井県看護協会顧問         |
|                             | 大正 光子                                                 | (学)大正学園理事長           |
|                             | 宮越 洋二                                                 | 産婦人科宮越女性クリニック院長      |
|                             | 渡辺 数巳                                                 | 福井新聞社論説委員長           |
| 常任企画運営委員                    |                                                       |                      |
| 委員長                         | 天野寿美恵                                                 | 国際交流はぎの会長            |
| 副委員長                        | 川崎 邦子                                                 | あわら市男女共同参画ネットワーク会長   |
| 委員                          | 竹内和代、稲田栄美子、長田泰子、寺島美根子、櫻尾智恵子、勝澤柳子、畑岡久子、長谷川佳子、坂下彌恵、井口俊子 |                      |

## 情報交換で「やる気」が上昇!

ネットワーク情報交換会開催

(7月24日、学習館にて)

ネットワークの現状報告・今後のあり方・現時点の問題など、活発な意見が交換された情報交換会。どなたも自信に満ち溢れ、圧倒されました。参加者は「かなり市町で温度差があるなあ」と認識したのではないのでしょうか。

私たちのネットワークは4町合併が遅かったとはいえ「出遅れている」と実感。頂いた情報を早急に整理し、遅れを取り戻そうと「やる気」を頂いた一日でした。皆さん、ありがとうございます。

(さかい男女共同参画ネットワーク 会長 後藤詩律子)

## ふくい女性塾 9月29日(土)開講!

テーマ「地域おこし・まちづくり・観光」

「地域・まち」には、住民一人ひとりの主体的な参画が必要です。私たちの「地域おこし・まちづくり・観光」を学びましょう。

<全6回 受講料3,000円、定員30人>

公開講座

9月29日(土) 13:30～15:00

中小企業産業大学校(資料代300円)

講師 池田町長 杉本博文氏

演題 「あたりまえがふつうにある」まちづくり



# い\*ま\*活\*躍\*し\*て\*い\*ま\*す

## 南越前町男女ネットワーク

会長 今村ゆみ子

私たちは、町主催のイベントへも積極的な参画をしています。そのひとつとして、花はす早朝マラソンでのボランティアがあります。二千三百余名のランナーの息づかいを感じながらの給水、完走後の体調管理や冷たいタオルを渡す救護、のどの渇きを癒す冷茶やかき氷、手荷物預かりなどで、約二百二十名の会員が活動します。一緒に仕事をする中で仲間が増え、話も弾み、今後の活動への理解も深まり、私たちの目的としている融和、調和が自然と生まれてきます。

ランナーの方たちからの感謝の言葉も送られてきました。

◎シソのかき氷は美味しかったです。

◎給水地点では「頑張れ」の声掛けとともに手渡しされるコップなど大変心が響きました。

◎走り終わった後の冷たいタオル、至れり尽くせりの心遣いに感激。

今後も、地域に根ざしたネットワーク作りをしていきたいと思っています。



## 高浜女性ネットワーク

副会長 広野美代子

人権週間にあわせて昨年、第1回「いのち、愛、人権」フェスタが三松センターで新しく開催され、私たち女性ネットワークも実行委員の一員として参加しました。子ども会、老人会、外国人、地域の人々等年齢、性別関係なくそれぞれが自分たちの身丈にあったテーマを選んでやっていこうということで進められ、私たちネットワークは、目的の一つでもある『男女共同参画社会』をテーマに「パネル展示」「DVについてのビデオ放映」「男女共同参画アンケート」を行いました。このアンケートについては、何年か実施し、まとめて発表するつもりです。今年度は、9月に開催されます。ネットワークとしては「DV」を寸劇でやろうということで、江上会長が台本作成中です。ネットの会員全員にネットの事業を把握してもらうことは難しいことです。声を大にして「活躍します」とは言えませんが、少しずつでも理解してもらい、息ながくくやっつけていきたいと思っています。



## 仕事と育児の両立を応援!!

会員募集中!  
(登録は無料)

ふくい緊急サポートネットワーク事業  
(厚生労働省から女性財団が受託)

利用会員：働く保護者

支援スタッフ会員：子育て経験者、保育士など

- ★福井・越前・鯖江・勝山・敦賀・小浜の各ファミリーサービスクラブが実施。
- ★急な残業や子どもが病気のときに対応!
- ★料金 700～900円/1時間(交通費別途)



## ユー・アイふくいのチャイルドルーム

利用者の要望に応え、対象者を拡大!

子育て中のパパにママ。ベテラン保育士に子どもを任せて、学習&リフレッシュしませんか。

**対象** ユー・アイふくい、県立図書館、県中小企業産大学校利用者のお子様(小学校就学前の健康な乳幼児)

**時間** 開館日の9時～12時、13時～17時

**その他** ●予約制(1週間前まで) TEL0776-41-4254  
●ご利用1回、お子様1人につき300円  
(保険代・協力費)  
●午前、午後はそれぞれ1回とします。

<運営：ふくい女性財団>

## 編集後記

23号も、県下でかがやいている女性たちや団体の活躍をお知らせすることができました。今後も皆様方に多くの情報を届けていきたいと思っています。ご支援よろしくお願いいたします。

発行者 (財)ふくい女性財団

〒918-8135 福井市下六条町14-1  
福井県生活学習館(ユー・アイふくい)2階  
TEL:0776-41-4254 FAX:0776-41-4260  
E-mail:fujho-zai@cnr.ne.jp URL:http://www.f-jhosei.or.jp

## ふくい女性活躍支援センター ユー・アイふくいに Open!

あらゆる分野で活躍している、  
または活躍しようとする女性を応援します。

●キャリア相談員による個別相談

火、水、木、土曜日 10:00～17:00

金曜日 13:00～20:00

(ただし生活学習館の休館日を除く)

●女性の活躍支援に関する情報提供

9:00～20:00

(ただし生活学習館の休館日を除く)